

企業とNPOのパートナーシップ支援事業
事業テーマ 応募用紙

様式1

企業名・団体名	一般社団法人ソーシャルビジネス支援協会（SB 支援協会）
業務（活動）内容	NPO 法人・市民団体・地域企業の各種支援事業

事業テーマ名	～地域資源を活用して、地域に根ざしたソーシャルビジネスを支援します～ かながわソーシャルビジネスサポート基金
テーマの説明	<p>ソーシャルビジネス（以下 SB）やコミュニティビジネス（以下 CB）といった社会問題の解決を目的として事業に取り組む団体（例：NPO 法人や社団法人、財団法人、株式会社など）の活動を支援するために様々な助成金や基金、クラウドファンディングという形のものがあり、大抵は広く寄付を集めて該当する NPO 法人や事業にお金を投入するモデルで、基となるお金は税金や寄付金ベースであるものが殆どです。</p> <p>税金や寄付金に寄らない、NPO 法人・活動支援者やステークホルダーなど関係する皆にメリットがある手法でお金を集め、基金を立ち上げて SB・CB 事業者の支援をする「かながわソーシャルビジネスサポート基金」を企画しました。</p> <p>かながわソーシャルビジネスサポート基金とは、皆様がソーシャルビジネス支援協会を通して神奈川県内の事業者の製品・サービスを購入することで発生する収益を、SB・CB 事業者の活動を支援する基金に充当するものです。</p> <p>また、製品・サービス購入者の方々が、自分が応援している NPO 法人のために、指定して基金を通じて活動資金を支援することもできます。</p> <p>SB 支援協会は、企業と NPO のパートナーシップ支援事業に参画することで、神奈川県内における雇用の増大・経済の活発化、豊かな地域社会を目指しています。</p> <p>SB 支援協会の住所は東京ですが、普段の活動は代表の居住地である川崎市や横浜市で行っています。</p> <p>※本モデルの詳細は添付資料をご覧ください。 基金から受けるための審査内容については協議中です。</p>

<p>相手方に期待すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務作業の支援（電話、メール対応、発送作業など、可能であればボランティア） ・ 本事案に共感していただいて製品やサービス仕入先となっていただける団体 ・ 本基金の事務所の提供（例えば1席貸与していただけるなど、横浜市内で別途事務所立ち上げ検討中です） ・ 本基金を SBCB 事業者へ推進していく活動を行っていただける方（成功報酬型で考えています、事業を展開されていて、日々の活動の中ご紹介していただくイメージです） <p>※上記以外にも〇〇だったら協力できるなどございましたら、お気軽にお問い合わせください。</p>
<p>応募者が提供できること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各メーカーからの格安仕入による、コスト削減の提供 ・ ご参加いただいた団体の知名度&社会貢献度アップにご協力します ・ 購入者の方々は、自分の欲しいものを購入することで、地域及び社会に貢献できます

◆ ソーシャルビジネス（SB）・コミュニティビジネス（CB）事業者の活動資金調達の現状

- 自治体・企業・団体が主にNPO法人の活動支援資金として様々な助成金や寄付金の仕組みを提供しているが、充足はしておらず、SBやCBに取り組む株式会社や一般社団・財団法人といった団体対象に至っては、該当する助成金制度は少ない
- クラウドファンディングという手法で広く活動資金を調達する事業者も増えつつあるが、基本的に「寄付金」ベースのお金の集め方であり、寄付金での集め方には限界がある
- 事業者自身も、自らの事業での収益、会員費や企業・個人からの寄付金を募る活動をしているが、十分な資金が集まらないことが往々にして見受けられる



助成金や寄付金に寄らない、SB・CB事業者・活動支援者やステークホルダーなど関係する皆様にメリットがある手法を用いた基金を考えました。

一般社団法人ソーシャルビジネス支援協会（SB支援協会）を通して、皆様が神奈川県内の事業者の製品・サービスを購入することで発生する収益を、「**かながわソーシャルビジネスサポート基金**」に集中させ、神奈川県内のNPO法人や株式会社・一般社団法人などの形態をとるSB・CB事業者の活動資金を支援するものです。

SB支援協会は、企業とNPOのパートナーシップ支援事業に参画することで、**神奈川県内における雇用の増大・経済の活発化、豊かな地域社会を目指して**おり、本基金を推進しています。

購入者(個人・法人)



自分が購入したい物をSB支援協会から購入する事で、地域並びに社会に貢献できます。

自分の支援するSB・CB事業者を指定し、基金を通じての活動資金提供も可能です。

参加事業者



通常の商行為を行うだけで、地域並びに社会に貢献できます。

SB・CB事業者



神奈川県内のNPO法人を対象として、基金を通じて活動資金を得ることができます。助成金が殆ど用意されていない、SB・CB事業に取り組む株式会社や一般社団法人なども基金を通じて活動資金を得ることができます。

～地域資源を活用して、地域に根ざしたソーシャルビジネスを支援します～
かながわソーシャルビジネスサポート基金概要

本モデルのメリット

- ✓ 全てのステークホルダーの利害関係が一致し、皆が幸せになれる
- ✓ 自分の求める製品やサービスを購入することで、SB・CB事業者支援に繋がる展開のし易さ
- ✓ 本事案に参加することでCSR向上に繋がり、NPO法人や企業は市民からの信頼がアップする

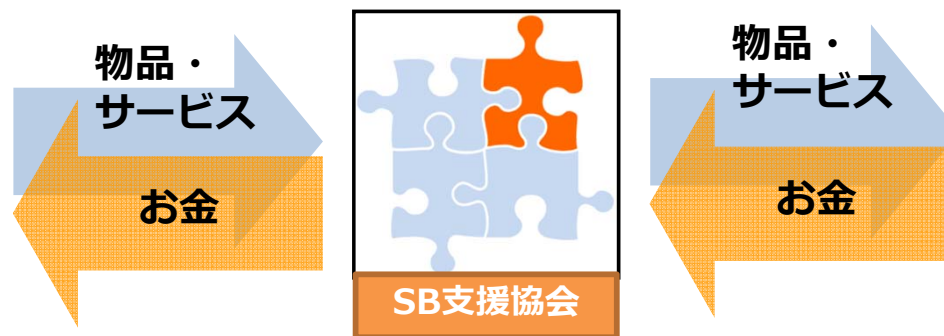


協賛している事業者が提供する製品・サービスをSB支援協会から購入することで、SB・CB事業者支援に繋がる事をWebサイトやFacebookなどで宣伝

神奈川県内の事業者

製品・サービス提供先例

- ◆ パソコン・ソフトウェア
- ◆ スマートフォン・携帯
- ◆ 自動車（新車・中古車、レンタカー）
- ◆ 物品（家電など）
- ◆ サービス（人材派遣・HP作成・行政書士・弁護士など）



販売対象者
 事業者、市民団体、
 一般企業、市民など

活動費（収益の10%）と
 法人税納税分（収益の40%）
 の差額を本基金に充当

リユース可能なPCの寄付
 リユース不可は
 無料回収業者が回収

【お金の流れ一例】

販売対象者 ⇒ SB支援協会
 パソコンを購入：¥55,000

SB支援協会 ⇒ 協賛事業者
 パソコン仕入原価：¥50,000

SB支援協会 ⇒ 本基金
 基金充当：¥2,500
 ¥5,000 - ¥500（活動費） - ¥2,000（納税分）
 = ¥2,500を基金に充当



**かながわソーシャルビジネス
 サポート基金**

お金



審査を通過、若しくは購入
 者が指定したNPO法人など
 のSB・CB事業者

**NPO法人
 母子家庭など**

① 製品・サービス提供先になるためには

1. 神奈川県内に本社がある、若しくは支店などがあること
2. 過去に税金の滞納や脱税などが無いこと

② 基金を受けるには ～購入者が事業者を指定し基金経由で活動資金を受ける場合

1. 神奈川県内に本社がある法人であること
2. 「or.jp」若しくは「co.jp」のドメインを使用し、Webサイトを有していること
3. 過去に税金の滞納や脱税などが無いこと
4. 債務超過となっていないこと
5. 事業報告書や決算結果の内容を自社のWebサイトで公開していること
6. NPO法人を除く株式会社・合同会社・一般社団法人などは、定款にソーシャルビジネス・コミュニティビジネスに関わる事業の記載があること
7. NPO法人：正・賛助会員の総数が前年比10%以上増を直近2年間達成していること。
設立3年未満の場合は正・賛助会員の総数が20名以上であること
8. 一次審査のために、基金申請書、3か年の事業計画書、貸借対照表、損益計算書（NPO法人は活動実績書）を提出すること。二次審査は面接を実施、合格後は法人代表の誓約書を提出すること。
9. 合格後、一般社団法人ソーシャルビジネス支援協会の賛助会員となること。

③ 基金を受けるには ～所定の審査を通過して基金から活動資金を受ける場合

1. ②の条件を満たす法人
2. 法人代表の他、法人内から1名（理事や役職者）誓約書を提出。月1回監査を実施。

※ 上記は現在考えている素案です。正式版はこれから作成していきます。項目は基準であり、別途相談に乗らせていただくことも可能です。

◆ ソーシャルビジネスとは

少子化高齢化、育児・教育問題、引きこもり・ニート支援、障がい者支援、環境保護、貧困問題、地域コミュニティ再開発など、解決されなければならない社会的課題をビジネスの手法で解決していく活動を指します。

◆ コミュニティビジネスとは

地域の抱える課題を、地域住民（市民）が主体となって、ビジネスの手法を活用しつつ、それらを解決していく、一つの事業活動を指します（広域関東圏コミュニティビジネス推進協議会 Web サイトから抜粋）。

◆ 営利と非営利の違い

事業活動によって発生した収益を、**出資者に配分するか、内部留保するか**の違いです。

例えばNPO法人が、目的の事業を成功させて収益を得る事は何ら問題はありません。

収益を得る=ビジネスとして成功する事で、人材の採用や教育、知名度向上などに収益を回し、上記で挙げているような社会的課題解決に向けて活動を継続していけます。